

溝部 幸基 当選11回 (72歳)

総務教育常任委員、経済福祉常任委員、渡島西部広域事務組合議会議長

〔活動姿勢〕

互いに依存する体質を変え、知恵と力を出し合い、応分の負担と責任を果たす事を強く自覚し、協働を基本に「自律する町づくり」に引き続き取り組んでまいります。

〔所信表明〕

二元代表制の仕組みの中で、独任制の町長に対し、合議制の議会の役割は、多様な住民の意見をしっかり吸収し、議論・討議することに尽きると思います。議案を黙認して通すだけでは、その存在意義がなくなります。批判・牽制・修正・検証、そして評価をすることを基本としながら、しっかりと議論・討議をし、政策形成のできるだけ早い段階に議会・議員の意思を示し、提言する議会に変わっていかなければなりません。行政との善政競争・協働はもちろんでありますが、町民の皆さんの意見をしっかり聞き、町民の皆さんへ情報をしっかり伝え、町民の皆さんと情報を共有し、単純に迎合することなく、お互いに理解し合い、協働することが重要であります。そのことをしっかりと肝に銘じ、議会基本条例に基づき、「わかりやすく、町民が参加する議会」、「しっかりと討議する議会」、「実感できる政策を提言する議会」を更に目指して不断の努力を続けていくことをお約束します。